

今の八幡小は・・・その3

八幡小のはじまり



初代（主席訓導）

徳永 太曾吉 先生

明治六年～十八年



第二代

窪田 三郎 先生

明治十八年



第三代

杉山 光恭 先生

明治十九年～二十年



第四代

河内山六之助 先生

明治二十一年



第五代

坂田 藤太郎 先生

明治二十二年～二十三年

今の八幡小学校は、「千曲市立八幡小学校」です。校舎は鉄筋コンクリートの2～3階建て。では、八幡小学校は今の名前や姿になるまでにどのように変わってきたのでしょうか。

歴代の校長先生の写真とお名前とともに、八幡小学校の歴史を何回かに分けて紹介してきます。この内容は主に、「八幡小学校開校130周年記念誌 心ゆたかに」から得たものです。

明治六年 八幡小学校を清浄院に設ける

明治十二年 更級郡六番八幡学校となる

明治十六年 大池区・中原区・郡・北堀に派出所を置く。

明治十八年 二月 徳永校長死去

明治十九年 高等小学八幡学校を清浄院に設立

明治二十一年 尋常八幡小学校（八幡村・稻荷山町・桑原村の組合立）



第六代

中村 仁太郎 先生

明治二十四年～三十一年



第七代

花岡 国太郎 先生

明治三十二年～大正五年



第八代

小林 正美 先生

大正六年～八年



第九代

中島惣左工門 先生

大正九年～十二年



第十代

中沢 吉郎治 先生

大正十三年～昭和五年

大正十二年 講堂新築



明治二十七年 八幡小学校校舎完成

明治二十六年 八幡小学校校舎建築開始

右の校舎の絵は、昇降口の展示コーナーに飾ってあるものです。「長野縣信濃國更級郡八幡村八幡尋常高等ノ図（明治 28 年）」とあります。子どもたちが庭で遊んでいる様子や校舎見取り図もかかれています。

第 6 代中村校長先生の「建築には巨額の費用が必要だったが、寄付金で校舎ができたことは素晴らしい。丈夫で便利で衛生的な教室を得たことが今後の学生の大きな幸福となることを信じる。」という言葉が添えられています。